

成田空港・圏央道沿線地域基本計画の概要

計画のポイント

成田国際空港、首都圏中央連絡自動車道等の産業基盤を背景に、

- 伝統的に盛んな「食品関連産業」を集積
- 既存の産業集積の活用、先端技術活用を推進するために「ものづくり関連産業」を集積
- 産業基盤を活用した「物流関連産業」を集積
- 豊富な観光資源を活かして「観光関連産業」を集積

1. 集積区域

銚子市、成田市、佐倉市、東金市、旭市、四街道市、八街市、印西市、白井市、富里市、匝瑳市、香取市、山武市、酒々井町、栄町、神崎町、多古町、東庄町、大網白里市、九十九里町、芝山町、横芝光町の14市8町

2. 企業立地重点促進区域

- ①ちばリサーチパーク(佐倉市)、②千葉東テクノグリーンパーク(東金市)、
- ③あさひ新産業パーク(旭市)、④松崎工業団地(印西市)、⑤千葉ニュータウン(印西市、白井市)、
- ⑥富里臨空工業団地(富里市)、⑦酒々井南部新産業団地(酒々井町)、⑧墨工業団地(酒々井町)

3. 集積業種

「食品関連産業」、「ものづくり関連産業」、「物流関連産業」、「観光関連産業」

4. 集積区域における指定集積業種に係る成果目標（目標年次：平成31年度）

- | | | | |
|-----------|--------|-------------|-------|
| ・新規立地件数 | 110件 | ・製造品出荷額等増加額 | 869億円 |
| ・新規雇用創出人数 | 3,410人 | ・付加価値額増加額 | 281億円 |

5. 目標に向けた事業等

- 人材の育成・確保
将来の労働力不足への対応やものづくり分野の人材確保・育成支援を行うため、若年技術者などの人材供給や、中小企業等の従業員を対象とした技能訓練などを行う。
- よろず支援拠点によるワンストップ支援
中小企業・小規模事業者と一体となったビジネスサポートを行い、経営改善等経営上のあらゆる悩みに対応する。
- 成田空港活用協議会と連携した県経済活性化
成田空港の活力を県内の観光や産業の振興につなげ、県経済を活性化させる取組を進めるため、官民が一体となった成田空港活用協議会と連携を図っていく。

千葉県成田空港・圏央道沿線地域産業活性化協議会

基本計画について協議するため、県、関係市町村、関係団体等で構成する協議会を設置
《メンバー》13市9町、県、

(一社)千葉県商工会議所連合会、千葉県商工会連合会、千葉県中小企業団体中央会、
千葉県産業支援技術研究所、(公財)千葉県産業振興センター

